

---

# 壁に染みあり

唐務新斗

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

壁に染みあり

### 【Zコード】

Z87600

### 【作者名】

唐務新斗

### 【あらすじ】

すげえ可愛くて、おっぱいも大きいし、料理も美味しいし、俺にはもつたないくらいの彼女はちょっとばかり勘が鋭かつた。  
どんな感じだったかと言つとな、

なんだ、お前の部屋、随分きれいになつてゐるんだな。ちょっと前まで、ごみ部屋だったのに。え、彼女が出来た、で、彼女がせつせと片付けてくれたと。そりやめでたいな。ふむ、隠していたエッチなDVDも処分されたのか、そりや隠し方が甘かつたんだ。

そうそう俺の前の彼女は、ちょっと変わつていたよ。

すげえ可愛くて、おっぱいも大きいし、料理も美味しいし、言つちや何だけど俺にはもつたないくらいの彼女だつたんだけどさ、ちよつとばかり勘が鋭かつた。

カツチラーメン食べた翌日に、インスタントラーメンなんか食うな、もつといいもの食えつて俺の部屋に押しかけて料理作りに來たり、部屋の中でバイト仲間の女の子にメールしてると、彼女からもメールが来るんだよ、「他の女の子とあまりベタベタしないでね」つてさ。他にも、厳重に隠していたエロ本をことごとく見つけられて、廃品回収に出された時には泣きそうになつたね。うん、だからお前の気持ちも分からんでもない。

それでも、俺は彼女の方が大好きだつたから、ちょっと喧嘩になつてもすぐに仲直りして、付き合い続けていたんだ。

え、それがどうして分かれたんだって？

俺、一時ダーツに無茶苦茶はまつて、やたら練習してた時があつたんだよ。それで、ある時、ちょっととした弾みで手を滑らせて、的を大きく外れて壁に突き刺さつたんだ。で、その針が突き刺さつたところをよくよく見たら、壁に染みが出来ていたんだ。女の子の顔に見えないこともない染み、突き刺さつていたのは、その顔の右目のところのど真ん中。

で、その翌日さ。彼女の友達から、彼女が右目を怪我したつて聞いたんだ。心配になつて、携帯にかけても応答なし、メールをしたらたつた一言。

「あんたみたいな乱暴者、もう知らない」

だつてさ。誓つて言つが、俺は彼女に手を上げたことぜ一度も無い。それなのに、なんでこんな言いがかりをつけられるのかせつぱり分からぬ。その後はずつと着信拒否されて自然消滅さ。

まあ、そんなわけで一方的に振られて、今じゃ彼女がどこでなにをしているのか、全然知らない。未練があるのかつて？ いや、そんなことはない、かな。

なんだよ、にやにやして。だつたらなんでそんな話を今更するのかつて？

ただ、ふと思いついたんだよ。

お前の背中側の壁の右端に、その時の染みにそっくりな染みがついてるからさ。

(後書き)

「これがこの長さが一番気楽でいいなあ。すぐオチがつくし。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8760o/>

---

壁に染みあり

2010年11月13日02時11分発行